

塩谷郡市医師会リレーコラム シリーズ「在宅医療」

●ご意見やご質問、取り上げてほしい病気などありましたら
塩谷郡市医師会までお便りをお寄せください。
問い合わせ／〒329-1312 さくら市桜野1319-3
さくら市氏家保健センター内 塩谷郡市医師会

第5回「多職種連携」

3人に1人が高齢者という時代が、もう目の前に迫り、病気をしてもいつまでも入院できる時代は過去のこととなりました。退院したからと、迎え入れてくれるはずの施設には空きはなく、それじゃ仕方ないからと家に戻れば、見てくれるはずの連れ合いも同じような状態、子どもたちも仕事や子育てに手いっぱい、「こんなはずじゃなかった」と嘆いてみたところで、笑い話にもならないようなケースが皆さんの周りにもありませんか。

実際のケースを紹介します。90歳女性、脳梗塞で倒れたが、懸命のリハビリでどうにか車椅子には乗れるところまで回復し、いよいよ退院となる。そこで地域連携室ソーシャルワーカー、担当医、病棟看護師、家族が集まり、今後についての話し合いが持たれた。

持病の高血压症、糖尿病に加えて脳梗塞後遺害による認知症もあり、施設入所を希望したが、いずれの施設も空きはなく在宅復帰の道を選択することとなった。在

塩谷郡市医師会副会長 尾形新一郎（塩谷町）

宅での療養には、介護系のサービスに加え医療系のサービスも必要で、家族は在宅を担当するケアマネージャー（介護支援専門員）と共にかかりつけ医を訪問し、病院の担当医からの診療情報提供書を提出した。

そこでかかりつけ医は、定期的に利用者宅を訪問する訪問診療、訪問看護、訪問リハビリなどの医療系サービスが必要であることを説明し、訪問診療計画書を作成して在宅医療がスタートした。この他に訪問介護や通所介護などの介護系サービスも始まり、在宅復帰となる。

このように在宅医療は、多くの職種の協働により成り立っています。限られた医療・介護資源を有効に活用するには、それぞれの職種間での連携が不可欠となります。その連携に決まったパターンはなく、日々の診療に追われアタフタしているかかりつけ医に代わり、訪問看護師が医療介護連携の橋渡し役としてケアマネージャーと共に多職種連携の中心的役割を担うことが期待されています。

消費生活センターからの お知らせ

問い合わせ／
市消費生活センター（くらし安全環境課内）
☎（43）3621

インターネットに関して、よくある相談についてお知らせしますので、ぜひ参考にしてください。

【相談事例①】

ネットショップで子どもの洋服を購入したが、届いたものを着てみるとサイズが合わなかった。クーリング・オフできるか？
→カタログやインターネットなどで自分で事前に確認した上で契約できる通信販売には、クーリング・オフ制度がありません。返品や交換は、基本的に各通信販売業者が定めるルール範囲内で対応できますが、購入前には、返品・交換等のルールをよく確認し、納得してから注文しましょう。

【相談事例②】

電気通信事業者の代理店等から「インターネット料金が今より安くなる」などの勧誘電話が頻繁にあり迷惑している。どうにかできないか？
→関心がない場合は、不要な旨を伝えてきっぱりと断りましょう。代理店名や担当者名を聞き、代理店を管理している電気通信会社に連絡するのも1つの手段です。留守番電話に設定しておくのもよいでしょう。

●「特殊詐欺」について

振り込め詐欺などについて、知っているから自分は大丈夫だと思っている方も少なくないと思います。しかし、突然身内のトラブル等を告げる電話があると、慌ててしまつて冷静な判断ができなくなり、被害に遭つたという相談が寄せられています。

このような被害に遭わないために、ご自宅の電話を「留守番電話」にしておくことをおすすめします。犯人は録音されることを嫌うため、メッセージを残すことはほぼありません。また、相談事例②のような電話についても、ある程度防ぐことができます。

●消費生活に関する事で「おかしいな」「困ったな」と思ったときは、一人で悩まず、消費生活センターへ相談してください。

国民年金 保険料の現金による前納制度のご案内

問い合わせ／大田原年金事務所 ☎（22）6311
矢板市市民課 ☎（43）1117
FAX（43）5962

平成29年4月より、これまでの口座振替に加えて、新たに現金納付による2年前納制度が始まりました。最大で4月分から翌々年3月分までの2年分の前納が可能です。申込期限は、毎年2月末となっておりますので、ぜひご利用ください。

【平成29年度の現金納付による保険料額と割引額】

6カ月前納	1年前納	2年前納
98,140円 (800円)	194,370円 (3,510円)	379,560円 (14,400円)

※（ ）は毎月納める場合と比較した割引額

マイナンバーカード 窓口で 申請用写真を撮影します

問い合わせ／
市民課 ☎（43）1117 FAX（43）5962
マイナンバーコールセンター ☎0120（95）0178

市民課窓口でマイナンバー（個人番号）カードの申請に必要な写真をタブレット端末で撮影し、オンラインでの申請をお手伝いします。初回の交付手数料は無料ですので、ぜひこの機会にマイナンバーカードを作成してみませんか？



ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

持ち物／

①マイナンバーカード申請書
紛失された方は、その旨を窓口にお申し出ください。申請書が無い場合でも、マイナンバーカードを申請することはできます。

②本人確認書類（AまたはB）

A：顔写真有1点
…運転免許証・パスポート・在留カード・障がい者手帳等
B：顔写真無2点
…健康保険証・年金手帳や「氏名＋生年月日」または「氏名＋住所」が記載されている公的機関の発行するもの
※混雑時は受付等に時間がかかる場合もあります。
※撮影した写真はお渡しできません。
※申請後、カードの交付までに約1カ月かかります。
※交付の際は再度、窓口に来庁してください。
※窓口延長時は申請を受け付けておりません。

平成30年度健診申込受付中 ～年に1度は健診を受けて自分の健康を守りましょう～

問い合わせ／健康増進課 ☎（43）1118

市では、40歳以上の方が対象の「特定健診（基本の健診）」や各種がん検診などを気軽に受診していただけるよう、検診料金をそれぞれワンコイン（500円）としています。（※無料対象年齢あり）

現在、行政区を通じて平成30年度の健康診査・検診申込調査を実施していますので、ぜひお申し込みください。また、お手元に届いていない方やご不明な点等ございましたら、お問い合わせください。



ワンコイン健診について



平成30年度健康診査・検診申込調査

一期一会を大切に
小さな葬儀社
家族葬ホール 矢板ホール
ゆったりホール 椿の花斎苑
もしもの時、ご心配な時は、いつでもお電話ください
☎0287（48）6785（365日24時間対応）

自分らしい人生の地図を描いてみませんか？
マンダラエンディングノート®
簡単な質問に答えてこれまでの人生を振り返り、
これからの人生に活かせるノートです
※今までのエンディングノートは最後まで書けなかった
※過去を振り返るのではなく未来に向けて歩みたい
関心お持ちの方はご連絡お待ちしております

小さな葬儀社 ⑤
矢板市片岡1913-25
電話 0287(48)6785
矢板市役所 ● ●ヨークベニマル
消防署 ● ●椿の花斎苑
第2駐車場 ● ●駐車場
矢板IC ● ●矢板ホール
駐車場有

テレビショッピング「ハズキルーペ」あります
プラチナ 現金買取
メガネではなく
ルーペなんです
上手な使い方を
教えさせていただきます。
レンズ10年保証

補聴器選びは
お店選びから
認定補聴器技能者
10年 38532
20-3418
菊地理
ご購入いただいでからが
本当のお付き合い。
いつでも相談できる
地元のお店をお選びください

補聴器
ジュエリきくち
ダイヤー矢板店前 木曜定休
営業時間 10:00～19:00
43-1347